

ようこそ、低炭素杯2019へ!

低炭素杯は、今回で開催9年目を迎えました。

次世代に向けた低炭素社会の構築をめざし、企業・団体・個人からのご支援・ご協力を得て、今年も低炭素杯の開催ができることを関係者およびエントリーに参加して下さったすべての団体の皆様に感謝申し上げます。

今年度は、全国から地域大会を含め1,425団体の応募がありました。

本日は、その中から厳正な審査を経てファイナリストとして選ばれた学校・非営利団体・企業・自治体等の多様な28団体が、地球温暖化に挑む多彩な取り組みを発表し、日本一を競います。

そして、低炭素杯2019の会場である「カルッツかわさき」は、環境大臣賞や文部科学大臣賞などの各賞を競う場ではありますが、温暖化防止という地球規模の課題に取り組む団体の皆様が全国各地から集まる場でもあります。積極的に情報を交換し、共に同じ目標に向かう仲間としての連帯を深める場としてもご活用ください。

発表者、鑑賞者、選考者など様々な立場の方々が同じ場を共有し、待ったなしの地球温暖化に挑む新たな決意と意思を確かめる場、低炭素杯が今年も幕を開けます。

低炭素杯実行委員会 委員長



低炭素杯実行委員会 (順不同、敬称略)

- 委員長 小宮山 宏 : 三菱総合研究所 理事長
 副委員長 川北 秀人 : IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表者 CEO
 岩谷 忠幸 : NPO法人気象キャスターネットワーク 副代表/事務局長
 委員 星 劭 : 一般財団法人セブン-イレブン記念財団 理事/事務局長
 藤枝 智昭 : 全国地方新聞社連合会 副会長
 磯辺 信治 : 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 国民生活対策室長
 長谷川 公一 : 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長

第11回 川崎国際環境技術展



第11回川崎国際環境技術展とコラボ開催!

同会場では第11回川崎国際環境技術展が開催されています。

川崎市をはじめ日本国内や海外から優れた環境技術をもつ企業や団体が出展します。

さまざまな環境技術を見て、聞いて、体感して、環境技術が私たちの暮らしをどのように豊かにしているのか、そのつながりについて考えてみませんか。

ジュニア・キッズ部門 (6団体)



尼崎市立成良中学校

兵庫県

命のつながりをつくり育む環境教育

工業を中心として発展し、これまで公害問題と向き合ってきた尼崎の町の歴史を背景に、「形は変わりつつも命はつながり続ける循環」をテーマとした活動を続けている。兵庫県、尼崎市、徳島大学、地域の企業や団体、市民との連携や協働しながら尼崎の海や運河の水質浄化、環境美化、森づくり、野生生物保護につながる活動を行い、生徒が主体となって自分たちの町を美しく住みよい町へ生まれ変わらせようとしている。



京都市立朱雀第四小学校

京都府

持続可能な未来の環境を考えるあかしや環境学習

校舎・校庭を生かした環境教育を行っている。特に地球温暖化防止や省エネルギーをテーマに4年生「グリーンUP プロジェクト」、5年生「アイデア光る省エネ大作戦」、6年生「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」で学習している。そしてエコフォーラムを2月に行い、発信している。また、毎月16日を「DO YOU KYOTO?デー」(環境にいいことしていますか?)として、エネルギー保全の意識を高めている。



佐賀大学教育学部附属特別支援学校「team! 緑の風吹く」

佐賀県

地球の向こうが見える小、中、高、みんなで取り組む緑化活動～

平成20年から始めたグリーンカーテン活動、現在では年間を通した「緑の環境活動」へと発展しました。グリーンカーテンの育成、収穫物を使ったレシピや商品の開発と食育、生ゴミやプールの水の再利用による堆肥作り、カーテン撤去後の蔓を使ったツリー&リースの作成、活動や効果の振り返りと、グリーンカーテンを学習教材として幅広く活用しています。また、採取した種の配布と活動PRを行い、地域への普及を促進しています。



盛岡市立下橋中学校

岩手県

環境を見つめながら、主体的に行動する生徒の育成

本校では環境教育での学びを基底におき、さまざまな教育活動とリンクさせるとともに、体験活動を取り入れ、「環境問題に関心を持ち、自ら課題意識を持って取り組める生徒」「環境問題への取り組みを通して豊かな人間性を持つ生徒」を育てることを目指しています。



品川区立山中小学校おやこエコクラブ

東京都

おやこエコクラブ

市街地に位置した小学校を活動拠点としているため、校舎壁面・屋上緑化を利用した四季折々の野菜栽培、街中の生き物観察、学校周辺地域の美化・緑化、地球環境を考える学習・実験、地域の歴史・文化を学ぶプログラムを行っています。通年での野菜・花の栽培と共に、それらを楽しく学ぶイベントをほぼ毎月開催しています。またPTA活動と連携し、アルミ缶やペットボトルキャップ回収など、リサイクル活動を行っています。



三豊市立麻小学校

香川県

地球を守れ! 環境防えい隊

「地球を守れ! 環境防えい隊」は、昨年度、省エネ活動の中心となっている4年生が学習発表会で地域や保護者の方に地球温暖化防止を呼びかけた劇のタイトルです。4年生は、総合的な学習の時間などで地球温暖化の現状を学び、自分たちにできることとして、アイデアを出し合い、節水や節電、ごみ削減などの省エネ活動に取り組んでいます。今では、省エネ活動が全校生に広がっています。

低炭素杯2019 受賞結果

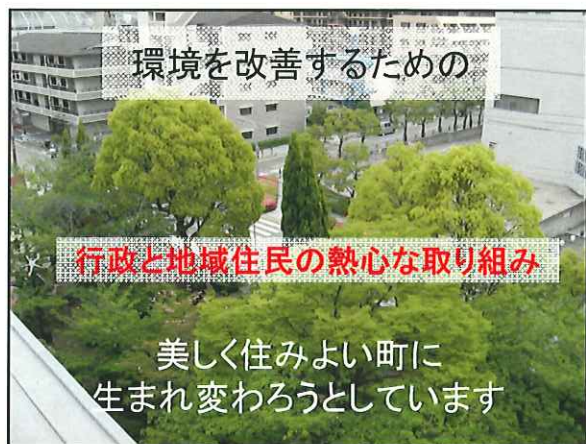
賞名		受賞団体名	都道府県	取組み名称
環境大臣賞 (5件)	グランプリ	姫島エコツーリズム推進協議会	大分県	「エコアイランド」と「地域活性化」を目指した超小型EVの活用
	金賞(ジュニア・キッズ部門)	尼崎市立成良中学校	兵庫県	命のつながりをつくり育む環境教育
	金賞(学生部門)	鹿児島県立 鶴翔高等学校	鹿児島県	廃棄ウニのリサイクルで循環型農業～SDGs 持続可能な発展へ～
	金賞(市民部門)	みちのく屋台こんにやく道場	山形県	やまがた「生ごみやさいクル」で就労支援
	金賞(企業・自治体部門)	有田川町	和歌山県	有田川エコプロジェクト～循環型で持続可能なエコのまちづくり～
文部科学大臣賞 (2件)	社会活動分野	宮城県農業高等学校	宮城県	産業廃棄物の杉樹皮を利用した炭素農業の構築と商品化
	学校活動分野	佐賀大学教育学部附属特別支援学校「team! 緑の風吹く」	佐賀県	地球の向こうが見える小、中、高、みんなで取り組む緑化活動～
企業団体賞 (8件)	セブン-イレブン記念財団 最優秀地域活性化賞	阿南高専 再生可能エネルギー研究会	徳島県	海洋波力発電装置開発による離島振興と再エネ事業創出
	ユニ・チャーム最優秀エコチャタリング賞	広島市エグリーン・プロジェクト	広島県	高校生による地球温暖化対策エコ・アクション
	二トリ最優秀夢・未来賞	盛岡市立下橋中学校	岩手県	環境を見つめながら、主体的に行動する生徒の育成
	日本WPA最優秀未来へのはばたき賞	佐渡総合高校GIAHSプロジェクト	新潟県	広げよう! 朱鷺舞う佐渡の環境を! 地域密着環境啓発プロジェクト
	損保ジャパン日本興亜環境財団 最優秀わくわく未来賞	NPO法人エヌピーオー・フュージョン長池	東京都	「公園の利活用×地域協働」による低炭素社会実現への取り組み
	タカラトミー最優秀次世代賞	品川区立山中小学校おやこエコクラブ	東京都	おやこエコクラブ
	オルタナ最優秀ストーリー賞	株式会社エナテクスファーム	鳥取県	再生可能エネルギーを活用して地方から新産業を日本・世界に発信
	気象キャスターネットワーク 最優秀市民・学校エコ活動賞	一般社団法人海っ子の森	三重県	海の森を未来に届けるプロジェクト ～海の資源を無駄なく使う～
審査委員特別賞	株式会社大川印刷	神奈川県	「CO2ゼロ印刷」による脱炭素化の推進	
マクドナルドオーディエンス賞(2件)		宮城県農業高等学校	宮城県	産業廃棄物の杉樹皮を利用した炭素農業の構築と商品化
		常磐大学松原哲哉ゼミナール	茨城県	またお前らか? 泥だらけでCO2削減 TOKIWA DORO 隊

命のつながりをつくり育む 環境教育

兵庫県尼崎市立成良中学校



工業を中心として繁栄してきた
尼崎市南部の工業地帯



環境を改善するための

行政と地域住民の熱心な取り組み

美しく住みよい町に
生まれ変わろうとしています

生徒が自然や環境に対する関心



命の尊さ

自分たちの生きる生活環境を改善

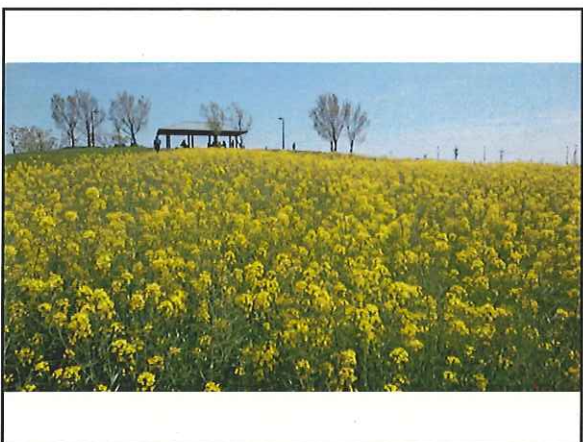


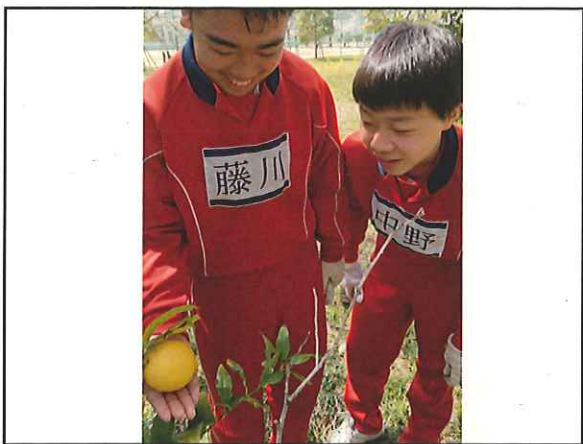
環境改善のための協力体制

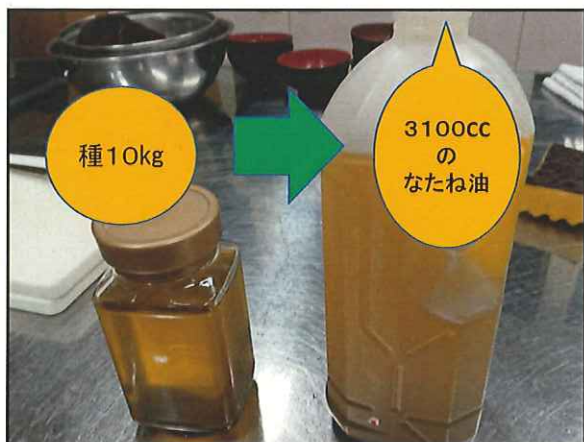
専門家
環境団体
成良中学校
大学
企業

持続可能な地域作り











自然豊かな森に巣箱を設置し
尼崎21世紀の森の巣箱と比較



営巣状態 = 地域環境のバロメーター



命の共生

100年後の豊かな森を目指して



耕作地を守る米作り



耕作地管理

- ・生きものの命を守る
- ・CO2の吸収源活動を助ける

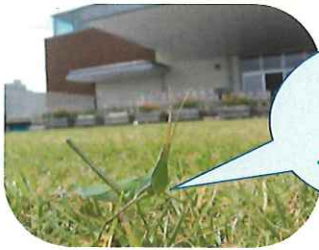
環境フォーラムの開催



多くの仲間ができました



これからも



僕も仲間
一緒に
やろう！！

形は変わりつつも命はつながり続けるジュンカン
持続可能な環境づくりを